

県産農林水産物の放射性物質検査結果(令和6年4月～令和7年3月公表分)

宮城県農政部食産業振興課

1. 精密検査結果(ゲルマニウム半導体検出器による検査)

<概要>

- 県内農林水産物6,484点(189品目)を検査
- 基準値以下が6,446点(99.4%)
- 基準値超過が38点(0.6%)で、全て林産物(5品目 ※<sup>1</sup>)

<農産物の状況>

- 304点(53品目)を検査し、全て基準値以下

<畜産物の状況>

- 12点(1品目:原乳)を検査し、全て不検出(検出下限値未満)  
(畜産物のうち牛肉については、廃用牛の出荷時に簡易検査を実施 ※<sup>2</sup>)

<林産物の状況>

- 624点(36品目)を検査
- 基準値以下が586点(93.9%)
- 基準値超過が38点(6.1%)

<水産物の状況>

- 5,544点(99品目)を検査し、全て基準値以下

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目数	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))					基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))			
			ND	ND~ 25Bq/kg	26~ 50Bq/kg	51~ 100Bq/kg	計	101~ 200Bq/kg	201~ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計
農産物	53	304	273	31	-	-	304	-	-	-	-
			89.8	10.2	-	-	100.0	-	-	-	-
林産物	36	624	280	209	51	46	586	31	5	2	38
			44.9	33.5	8.2	7.4	93.9	5.0	0.8	0.3	6.1
水産物	99	5544	5481	59	4	-	5544	-	-	-	-
			98.9	1.1	0.1	-	100.0	-	-	-	-
合計	188	6472	6034	299	55	46	6434	31	5	2	38
			93.2	4.6	0.8	0.7	99.4	0.5	0.1	0.0	0.6

<基準値50Bq/kg>

区分	検査品目数	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))				
			ND	ND~ 10Bq/kg	11~ 25Bq/kg	26~ 50Bq/kg	計	51~ 100Bq/kg	101~ 250Bq/kg	250Bq/kg超	計
畜産物 (原乳)	1	12	12	-	-	-	12	-	-	-	-
			100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-

※<sup>1</sup> 山菜類:コシアブラ(野生)11点中2点、タケノコ(野生)323点中28点、ゼンマイ(野生)19点中4点、マツタケ(野生)28点中1点、乾燥コウタケ(野生)3点中3点。

※<sup>2</sup> 県産牛の放射性物質検査の結果については下記のHPに掲載しております。

「県産牛の放射性物質検査の結果について(R2年4月から)」  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tikusanka/syukkakanrenn-r2monitoring.html>



2. 非破壊検査結果(NaIシンチレーション検出器による検査)(全量検査)

- 林産物5,609点(5品目)を検査
- スクリーニングレベル ※3以下が5,483点(97.8%)
- スクリーニングレベル超過が126点(2.2%)

※3 スクリーニングレベルとは、「非破壊検査法による食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に基づく検査において、国が定めた基準値(100Bq/kg)を確実に下回ると判断するための値

【非破壊検査実施状況】

R7.1月公表分

区分	品目	検査 点数合計	内 訳			
			スクリーニングレベル			
			以 下		超 過	
林産物	タケノコ※4 (野生)	5,609	5,483	97.8%	126	2.2%
	マツタケ※5 (野生)					
	ナメコ※5 (野生)					
	ナラタケ※5 (野生)					
	ムキタケ※5 (野生)					

※4 タケノコは6月で検査終了しました。

※5 マツタケ、ナメコ、ナラタケ、ムキタケは11月で検査終了しました。

注) 速報値であるため、品目数は重複していることがあります。

割合(%)は小数点2位以下を四捨五入しているため、合計で100%とならないことがあります。